

令和3年度「DX等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」審査要領

I 採択案件の決定方法

本事業における事業者の審査、評価及び選定を行うため、「DX等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」審査委員会を置く。本事業の選定は当該審査委員の評価を平均した得点が高い者の中から予算の範囲内で、職業分野、実施するプログラム分野のバランス、実施する取組のバランス、地域性等のバランス等を総合的に勘案の上、採択先を決定するものとする。

II 審査方法等

〔審査体制〕

文部科学省総合教育政策局に設置された審査委員会において、企画提案書に基づき、審査を実施する。審査は、原則として5名以上の審査委員によって行う。各審査委員が実施した評価の結果については、採択決定の前にあらかじめ共有するものとする。

〔追加資料の要求〕

審査委員は、必要に応じて審査期間中に企画提案書のほかに、企画提案内容の詳細に関する追加資料の提出を求めることができる。

〔利害関係者の審査〕

1 審査委員は、競争参加者の中に次のいずれかに該当する者がいたときは、すみやかに文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課に申し出なければならない。

① 競争参加者の企画提案書の中に、何らかの形で審査委員自身が参画する内容の記載があった場合

② 審査委員が所属している法人等から申請があった場合

③ 審査委員自身が、過去5年以内に競争参加者から寄附を受けている場合

④ 審査委員自身が、過去5年以内に競争参加者と共同研究又は共同で事業を行い且つそのための資金を審査委員自身が受けている場合

⑤ 審査委員自身と競争参加者との間に、過去5年以内に取引があり且つ競争参加者からその対価を審査委員自身が受け取っている場合

⑥ 審査委員自身が、競争参加者の発行した株式または新株予約権を保有している場合。

⑦ その他、競争参加者（競争参加者が法人の場合はその役員、その他企画提案書の中の研究代表者又は共同参画者等を含む）との間に深い利害関係があり、当該競争参加者の審査を行った場合に社会通念上の疑義を抱かれるおそれがある場合

2 1の①から⑥に該当する場合、当該審査委員はその関係性を有する競争参加者の審査を行ってはならない。また、⑦に該当する場合、文部科学省は審査委員会に当該審査委員の審査の可否についての決定を求めなければならない。ただし、

当該審査委員自ら当該競争参加者の審査を辞退した場合はその限りではない。

3 審査委員会は、前項の要請を受けた場合はただちに審査委員の中から委員長を選任し、当該審査委員の審査の可否について決定しなければならない。また、審査委員会は、前項の要請を拒否することもできる。

4 審査委員は、前項により審査委員会が審査を行ってはならないことを決定した場合又は要請を拒否した場合はその関係性を有する競争参加者の審査を行ってはならない。

〔留意事項〕

審査委員は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- ・審査で知り得た情報を口外してはならないこと。
- ・競争参加者から何らかの不公正な働きかけがあった場合は文部科学省総合教育政策局生涯学習推進課に申し出なければならないこと。

「DX 等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」における評価方法等について

I 採択案件の決定方法

「DX 等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業」の委託先決定のため、申請のあった企画提案書について審査を行う。審査委員の評価を平均した得点の高い者の中から予算の範囲内で、職業分野、実施する取組のバランス、地域性等のバランス、予算状況等を総合的に勘案の上、採択先として決定するものとする。なお、審査過程、各委員の審査結果については、非公開とする。

II 審査方法等

〔審査体制〕

文部科学省総合教育政策局に置かれた審査委員会において、企画提案書に基づき審査を実施する。

〔追加資料の要求〕

審査委員は、必要に応じて審査期間中に企画提案書のほかに、企画提案内容の詳細に関する追加資料の提出を求めることができる。

III 審査に係る評価項目

企画提案された事業の採否に当たっては、別添「評価項目」の「評価の観点」欄のそれぞれの項目に対して、「配分点」欄に記載の点数を上限として採点（「配分点の考え方」に沿って5段階で採点）し、各審査委員の合計点の平均点を企画提案の得点とする。

また、ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価に係る評価基準として、以下の認定等の中で該当する最も配点の高い区分による評価を行う。

○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）等

- ・認定段階1（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝1点
- ・認定段階2（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝2点
- ・認定段階3＝3点
- ・プラチナえるぼし認定企業＝5点
- ・行動計画策定済（女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定義務がない事業主（常時雇用する労働者の数が300人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ））＝1点

○次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナ認定企業）

- ・旧くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正前の認定基準又は同附則第2条第3項の規定による経過措置により認定）＝2点
- ・新くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正後の認定基準又は同附則第2条第3項の規定による経過措置により認定）＝2点

働省令第31号)による改正後の認定基準により認定) = 2.5点

・プラチナくるみん認定 = 3点

○青少年の雇用の促進等に関する法律(若者雇用促進法)に基づく認定

・ユースエール認定 = 2点

○上記に該当する認定等を有しない = 0点

さらに、評価を実施した審査委員が付した意見、並びに採択分野のバランスを踏まえた相対的な観点からの評価を総合的に判断し、採択案件を決定するものとする。

ただし、各審査委員の合計点の平均点が、57点に満たないものは採択しない。または各評価項目(「ワーク・ライフ・バランスの推進に関する評価項目」を除く。)の配分点の平均点が一つでも「やや不適當である」の配分点を下回った者は採択しない。

別添「評価項目」

ODX 等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業（Ⅰ）

評 価 の 観 点		配分点	
評 価 項 目	【事業内容に関する評価】		
	1	各コースの事業の目的に沿った、取組内容が明確に記載されているか。	5点
	2	事業を推進するための連携体制（教育機関、企業、地方公共団体、労働局等※事業実施委員会含む）が構築され、それぞれの連携機関の役割、協力事項が具体的に記載されているか。また、その内容が、事業の推進に適したものとなっているか。	10点
	3	事業を推進するための学内体制が整備され、継続的な取組に向けた学内整備（計画）が具体的で実行性あるものとなっているか。	5点
	4	地方公共団体、労働局・ハローワーク、経済団体等との連携など、受講者の円滑な就職・転職を促すための工夫が成果を見込めるものとなっており、就職支援が本事業を遂行する上で妥当なものとなっているか。	10点
	5	開発・実施するプログラムが地域ニーズ、受講者ニーズを踏まえた就職に必要な実践的、専門的な内容となっているか。（募集方法、教育内容（授業科目等）、教員体制、授業時間数、教育方法、学修成果等）	30点
	6	新型コロナウイルス感染症感染予防の対応がとられているか。	5点
	7	事業規模、地域、分野等を踏まえた意欲的な数値目標が設定されているか。数値目標の妥当性について、根拠が示されているか。	5点
	8	受講者（部分受講者）の増加やノウハウの普及など、開発したプログラムを他の教育機関・企業等でどのように活用していくか具体的な計画となっているか。	10点
	9	事業全体の成果検証が適切な方法で実施される計画となっているか。	5点
	10	これまでのリカレント教育の実績、リカレント教育に係る地方公共団体・企業等との連携実績、社会人の就職支援実績を踏まえ、今回の企画提案が実現可能と判断できるか。	5点
【所要経費】			
11	経費の内容は明確かつ妥当であり、事業実施上必要不可欠なものとなっているか。過大な経費が計上されていないか。	5点	
【ワーク・ライフ・バランスの推進に関する評価項目】			

12	<p>以下の認定等の中で該当する最も配点の高い区分により評価を行う。</p> <p>○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定段階1（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝1点 ・認定段階2（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝2点 ・認定段階3＝3点 ・プラチナえるぼし認定企業＝5点 ・行動計画策定済（女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定義務がない事業主（常時雇用する労働者の数が300人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ））＝1点 <p>○次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナ認定企業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正前の認定基準又は同附則第2条第3項の規定による経過措置により認定）＝2点 ・新くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正後の認定基準により認定）＝2.5点 ・プラチナくるみん認定＝3点 <p>○青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユースエール認定＝2点 <p>○上記に該当する認定等を有しない＝0点</p>	5点
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----

<配分点の考え方>

	大変優れている	優れている	やや優れている	やや不適當である	不適當である
5点満点	5	4	3	2	0
10点満点	10	8	6	4	0
30点満点	30	24	18	12	0

ODX 等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業（Ⅱ）

評 価 の 観 点		配分点	
評 価 項 目	【事業内容に関する評価】		
	1	各コースの事業の目的に沿った、取組内容が明確に記載されているか。	5点
	2	事業を推進するための連携体制（教育機関、企業、地方公共団体、労働局等※事業実施委員会含む）が構築され、それぞれの連携機関の役割、協力事項が具体的に記載されているか。また、その内容が、事業の推進に適したものとなっているか。	10点
	3	事業を推進するための学内体制が整備され、継続的な取組に向けた学内整備（計画）が具体的で実行性あるものとなっているか。	10点
	4	開発・実施するプログラムが地域ニーズ、企業等産業界のニーズを踏まえたキャリアアップに必要な実践的、専門的な内容となっているか。（募集方法、教育内容（授業科目等）、教員体制、授業時間数、教育方法、学修成果等）	25点
	5	新型コロナウイルス感染症感染予防の対応がとられているか。	5点
	6	事業規模、地域、分野等を踏まえた意欲的な数値目標が設定されているか。数値目標の妥当性について、根拠が示されているか。	5点
	7	受講者（部分受講者）の増加やノウハウの普及など、開発したプログラムを他の教育機関・企業等でどのように活用していくか具体的な計画となっているか。	20点
	8	事業全体の成果検証が適切な方法で実施される計画となっているか。	5点
	9	これまでのリカレント教育（リスキリング）の実績、地方公共団体・企業等との連携実績、社会人の就職支援実績を踏まえ、今回の企画提案が実現可能と判断できるか。	5点
【所要経費】			
10	経費の内容は明確かつ妥当であり、事業実施上必要不可欠なものとなっているか。過大な経費が計上されていないか。	5点	
【ワーク・ライフ・バランスの推進に関する評価項目】			

11	<p>以下の認定等の中で該当する最も配点の高い区分により評価を行う。</p> <p>○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定段階1（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝1点 ・認定段階2（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝2点 ・認定段階3＝3点 ・プラチナえるぼし認定企業＝5点 ・行動計画策定済（女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定義務がない事業主（常時雇用する労働者の数が300人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ））＝1点 <p>○次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナ認定企業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正前の認定基準又は同附則第2条第3項の規定による経過措置により認定）＝2点 ・新くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正後の認定基準により認定）＝2.5点 ・プラチナくるみん認定＝3点 <p>○青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユースエール認定＝2点 <p>○上記に該当する認定等を有しない＝0点</p>	5点
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----

<配分点の考え方>

	大変優れている	優れている	やや優れている	やや不適當である	不適當である
5点満点	5	4	3	2	0
10点満点	10	8	6	4	0
20点満点	20	16	12	8	0
25点満点	25	20	15	10	0

ODX 等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業（Ⅲリテラシー）

評 価 の 観 点		配分点	
評 価 項 目	【事業内容に関する評価】		
	1	各コースの事業の目的に沿った、取組内容が明確に記載されているか。	5点
	2	事業を推進するための連携体制（教育機関、企業、地方公共団体、労働局等※事業実施委員会含む）が構築され、それぞれの連携機関の役割、協力事項が具体的に記載されているか。また、その内容が、事業の推進に適したものとなっているか。	10点
	3	事業を推進するための学内体制が整備され、継続的な取組に向けた学内整備（計画）が具体的で実行性あるものとなっているか。	5点
	4	地方公共団体、労働局・ハローワーク、経済団体等との連携など、受講者の円滑な就職・転職を促すための工夫が成果を見込めるものとなっており、就職支援が本事業を遂行する上で妥当なものとなっているか。	10点
	5	開発・実施するプログラムが地域ニーズ、受講者ニーズを踏まえた就職に必要な実践的、専門的な内容となっているか。（募集方法、教育内容（授業科目等）、教員体制、授業時間数、教育方法、学修成果等）	30点
	6	新型コロナウイルス感染症感染予防の対応がとられているか。	5点
	7	事業規模、地域、分野等を踏まえた意欲的な数値目標が設定されているか。数値目標の妥当性について、根拠が示されているか。	5点
	8	受講者（部分受講者）の増加やノウハウの普及など、開発したプログラムを他の教育機関・企業等でどのように活用していくか具体的な計画となっているか。	10点
	9	事業全体の成果検証が適切な方法で実施される計画となっているか。	5点
	10	これまでのリカレント教育の実績、リカレント教育に係る地方公共団体・企業等との連携実績、社会人の就職支援実績を踏まえ、今回の企画提案が実現可能と判断できるか。	5点
【所要経費】			
11	経費の内容は明確かつ妥当であり、事業実施上必要不可欠なものとなっているか。過大な経費が計上されていないか。	5点	
【ワーク・ライフ・バランスの推進に関する評価項目】			

12	<p>以下の認定等の中で該当する最も配点の高い区分により評価を行う。</p> <p>○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定段階1（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝1点 ・認定段階2（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝2点 ・認定段階3＝3点 ・プラチナえるぼし認定企業＝5点 ・行動計画策定済（女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定義務がない事業主（常時雇用する労働者の数が300人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ））＝1点 <p>○次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナ認定企業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正前の認定基準又は同附則第2条第3項の規定による経過措置により認定）＝2点 ・新くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正後の認定基準により認定）＝2.5点 ・プラチナくるみん認定＝3点 <p>○青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユースエール認定＝2点 <p>○上記に該当する認定等を有しない＝0点</p>	5点
----	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----

<配分点の考え方>

	大変優れている	優れている	やや優れている	やや不適當である	不適當である
5点満点	5	4	3	2	0
10点満点	10	8	6	4	0
30点満点	30	24	18	12	0

ODX 等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業（Ⅲリスクル）

評 価 の 観 点		配分点	
評 価 項 目	【事業内容に関する評価】		
	1	各コースの事業の目的に沿った、取組内容が明確に記載されているか。	5点
	2	事業を推進するための連携体制（教育機関、企業、地方公共団体、労働局等※事業実施委員会含む）が構築され、それぞれの連携機関の役割、協力事項が具体的に記載されているか。また、その内容が、事業の推進に適したものとなっているか。	10点
	3	事業を推進するための学内体制が整備され、継続的な取組に向けた学内整備（計画）が具体的で実行性あるものとなっているか。	10点
	4	開発・実施するプログラムが地域ニーズ、企業等産業界のニーズを踏まえたキャリアアップに必要な実践的、専門的な内容となっているか。（募集方法、教育内容（授業科目等）、教員体制、授業時間数、教育方法、学修成果等）	25点
	5	新型コロナウイルス感染症感染予防の対応がとられているか。	5点
	6	事業規模、地域、分野等を踏まえた意欲的な数値目標が設定されているか。数値目標の妥当性について、根拠が示されているか。	5点
	7	受講者（部分受講者）の増加やノウハウの普及など、開発したプログラムを他の教育機関・企業等でどのように活用していくか具体的な計画となっているか。	20点
	8	事業全体の成果検証が適切な方法で実施される計画となっているか。	5点
	9	これまでのリカレント教育（リスクリング）の実績、地方公共団体・企業等との連携実績、社会人の就職支援実績を踏まえ、今回の企画提案が実現可能と判断できるか。	5点
【所要経費】			
10	経費の内容は明確かつ妥当であり、事業実施上必要不可欠なものとなっているか。過大な経費が計上されていないか。	5点	
【ワーク・ライフ・バランスの推進に関する評価項目】			

11	<p>以下の認定等の中で該当する最も配点の高い区分により評価を行う。</p> <p>○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定段階1（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝1点 ・認定段階2（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝2点 ・認定段階3＝3点 ・プラチナえるぼし認定企業＝5点 <p>・行動計画策定済（女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定義務がない事業主（常時雇用する労働者の数が300人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ））＝1点</p> <p>○次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナ認定企業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正前の認定基準又は同附則第2条第3項の規定による経過措置により認定）＝2点 ・新くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正後の認定基準により認定）＝2.5点 ・プラチナくるみん認定＝3点 <p>○青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユースエール認定＝2点 <p>○上記に該当する認定等を有しない＝0点</p>	5点
----	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----

<配分点の考え方>

	大変優れている	優れている	やや優れている	やや不適当である	不適当である
5点満点	5	4	3	2	0
10点満点	10	8	6	4	0
20点満点	20	16	12	8	0
25点満点	25	20	15	10	0

ODX 等成長分野を中心とした就職・転職支援のためのリカレント教育推進事業（Ⅳ）

評価の観点		配分点
事業内容に関する評価		
1	大学・専修学校等のプログラム（以下「プログラム」と言う。）開発段階において、大学・専修学校等に対してどのような支援や助言等を行うかが明確に記載され、成果が期待できる内容となっているか。また、これまでの大学等関係事業、DX・デジタル人材関係等の実績が、本事業の成果につながる事が期待できるものとなっているか。	10点
2	各プログラムの定員充足率、就職率等の目標達成、また、大学・専修学校、企業等の他の機関におけるプログラムの活用や実施ノウハウ普及などに向けてどのような支援や助言を行うかが明確に記載され、成果が期待できる内容となっているか。	10点
3	プログラム開発、受講生募集、講座実施、プログラム終了後といった各段階において、どのような支援ができるかが明確に記載され、成果が期待できる内容となっているか。	10点
4	他大学・専修学校等の参考となるよう、プログラムの実施状況の情報収集や分析、効果の発信をどのように行うか具体的に記載され、成果が期待できる内容となっているか。また、分析や効果の発信において、リカレント教育未実施大学等の取組促進に向けての創意工夫等について、具体的に記載され、成果が期待できる内容となっているか。	10点
5	プログラムの事例作成について、どの程度の規模でどのような観点で事例を選定・作成するかが明確に記載され、他大学・専修学校等の取組促進に向けて成果が期待できる内容となっているか。	5点
6	本事業の各プログラムを含め、広くリカレント教育の効果や企業や社会への影響を把握できる調査が提案されているか。また、リカレント教育の効果や影響を評価する適切な指標の提案に向けて、現状の仮説が具体的に記載されており、成果が期待できる内容となっているか。	10点
6	プログラムの広報・周知を通じた、社会人、大学・専門学校等、企業、自治体等への情報発信やリカレント教育（リスキリング）に対する機運醸成に資する広報・周知が具体的に記載されており、成果が期待できる内容となっているか。	10点
7	プログラムの広報・周知、受講者募集、企業や自治体、他の教育機関への活用支援について具体的に記載されており、成果が期待できる内容となっているか。また、プログラム周知のためにどのようなコンテンツの掲載をイメージしているか具体的に記載されており、成果が期待できる内容となっているか。	10点
8	経費分析等について、具体的なスケジュールや手順が具体的に記載されており、適切な内容となっているか。	5点
9	組織の事業実施体制、知見等と事業従事予定者の知識・知見等が具体的に示されており、本事業を遂行する上で、妥当な体制、メンバー等となっている	10点

	か。	
10	事業内容に対して、妥当な経費が示されているか。	5点
【ワーク・ライフ・バランスの推進に関する評価項目】		
11	<p>以下の認定等の中で該当する最も配点の高い区分により評価を行う。</p> <p>○女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定企業・プラチナえるぼし認定企業）等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定段階1（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝1点 ・認定段階2（労働時間等の働き方に係る基準は満たすこと。）＝2点 ・認定段階3＝3点 ・プラチナえるぼし認定企業＝5点 ・行動計画策定済（女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定義務がない事業主（常時雇用する労働者の数が300人以下のもの）に限る（計画期間が満了していない行動計画を策定している場合のみ））＝1点 <p>○次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナ認定企業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正前の認定基準又は同附則第2条第3項の規定による経過措置により認定）＝2点 ・新くるみん認定（次世代法施行規則等の一部を改正する省令（平成29年厚生労働省令第31号）による改正後の認定基準により認定）＝2.5点 ・プラチナくるみん認定＝3点 <p>○青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユースエール認定＝2点 <p>○上記に該当する認定等を有しない＝0点</p>	5点

<配分点の考え方>

	大変優れている	優れている	やや優れている	やや不適當である	不適當である
5点満点	5	4	3	2	0
10点満点	10	8	6	4	0